



## 子どもに関わる大人のためのオンラインセミナー「多様な実践から見た子どもの育ちの支え方」(全2回)

子どもに関わる仕事、施設には様々な形態があります。

このオンラインセミナーは、保育園、学童保育、青少年交流センター、プレイパークなどの場でユニークな実践をしている方々が講師です。乳幼児期、学童期、青少年期、多世代交流…それぞれの特徴や、子どもの育ちを支えるための環境づくり、大事にしていること、実践していることを多様な視点から語っていただきます。

今の子どもたちを取り巻く環境にモヤモヤしている方、もっと何かできるはず！と模索している方、きっとヒントが得られるはずです。学生さんもぜひ今後の仕事に生かす機会としてご参加ください。

- 実施日時● 一日目 12月 1日(火) 19:00~21:00  
二日目 12月 16日(水) 19:00~21:00
- 実施方法● 事前申込制オンライン配信(ZOOM)
- 参加方法● peatixよりお申し込みください。 <https://peatix.com/event/1684490>  
※チケットご購入後、追ってたねの会事務局より Peatix にて参加 URL を送付いたします。  
(前日までに参加案内が届かない場合は、お手数ですが Peatix メッセージよりご連絡ください。)
- 対象● 子どもに関わる仕事をしている人、または目指している人、学生さん、子育て中の方、興味のある方
- 参加費● 一般チケット: 3,000 円 学生チケット: 2,000 円  
※2日分の参加費です。1日だけの参加も可能ですが、チケット代は変わりません。
- 定員● 30名
- 申込締め切り● 11月 29日(日)

### ●講師●

一日目:

**下村一さん**(世田谷区立希望丘青少年交流センター センター長)

大学卒業後、公益財団法人児童育成協会に入職。国立総合児童センター[こどもの城]、草加市立氷川児童センターと児童館ひとすじ30年以上。15年ほど前、住んでいた地域で子どもの遊び場をつくることになり、それをきっかけに地域活動にも参加し始める。現在は世田谷区立希望丘青少年交流センター(アプス)のセンター長として若者の居場所づくりに取り組んでいる。

### **丸山和彦さん**（浦和ひなどり保育園園長）

保育園の経営を 27 歳で引き継ぐ。「子どもが子ども時代を子どもらしく過ごすという当たり前で大切なことが困難になりつつある」といった問題意識のもと、自然体験や異年齢での子ども集団、主体性を持って参画する活動などを重視した保育を行っている。

住宅地に囲まれた保育園ながら、園児たちが自然の中で遊べる約 2100 平方メートルの竹林、ビオトープなども整備し、近隣への開放なども行っている。一般社団法人さいたま市私立保育園協会 副会長。

二日目：

### **堀之内澤那さん**（NPO 法人 PLAYTANK 学童保育あそびーむ 放課後児童支援員）

大学 3 年の時、PLAYTANK の学生ボランティア研修を受講。その後在学中はアルバイトとして関わる。卒業後、3 年間教員として勤務したのち、PLAYTANK のプレーリーダー、現在は放課後児童支援員として勤務。

2017 年にスタートした学童保育あそびーむは「放課後は子どもたちの時間である」という考えのもと、子どもの主体性を尊重した生活を大切にしている。歩いて 5 分の「練馬区立こどもの森」(プレーパーク)は、あそびーむの庭がわり。毎日のようにあそびに出かけ、子どもたちが「やりたい！」ことを実現する経験を積み重ねている。

### **関戸博樹さん**（プレイワーカー／日本冒険遊び場づくり協会 代表）

特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会代表。冒険遊び場（プレーパーク）、児童館や放課後児童クラブ、保育園・幼稚園など、全国の子どもの遊び場づくりに関わり、コーディネートやスタッフ研修を行うフリーランスのプレイワーカーとして全国で活動している。また、3 児の父でもあり、長男が 1 歳半から 3 歳半になるまでの 2 年間で主夫として過ごし、主夫としての経験も活かした親向け講座なども行っている。著書として「子どもの放課後にかかわる人の Q&A 50」（学文社・共著）がある

○たねの会は、子どもたちがのびのび遊べるまちを考え、埼玉県を中心に事業をおこなう特定非営利活動法人です○